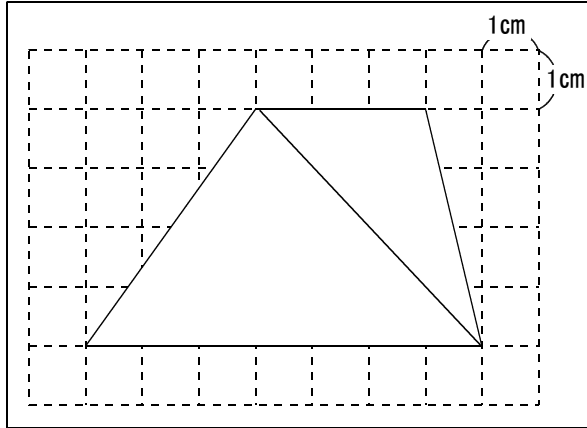


4	「面積」	年 組 番
	台形	

ひろしさんは、台形の面積を求めるために、下の図のように、1本の直線をひいて台形を2つの図形に分け、右のような式を書いて求めました。



ひろしさんの式

$$3 \times 4 \div 2 = 6$$

$$7 \times 4 \div 2 = 14$$

$$6 + 14 = 20$$

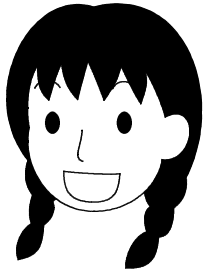
別の考え方をしたようさんは、次のような式を書いて求めました。

ようさんの式

$$4 \times 4 \div 2 = 8$$

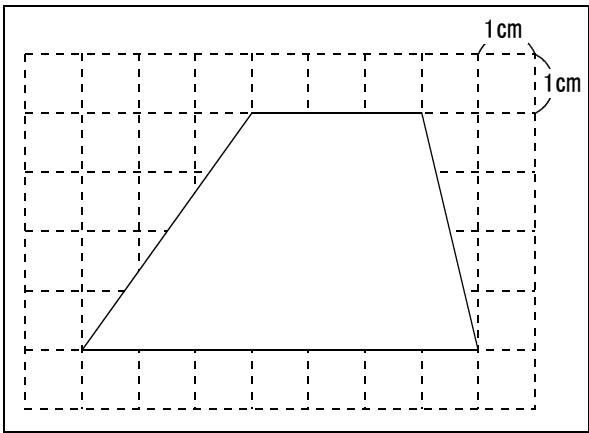
$$3 \times 4 = 12$$

$$8 + 12 = 20$$



よう子

ようさんの式は、1本の直線をひいて台形を2つの図形に分けて面積を求めたのち、2つの面積をたすと考えたものです。ようさんがひいた直線を下の図にかき入れましょう。



ここから下は先生がチェックをします。(どちらかあてはまるほうに必ず☑)

- 自分の考えを分かりやすくかけています。より分かりやすくかけるように努力しよう。
- 自分の考えをかこうとがんばっています。その態度がすばらしい。つづけよう。